

山崎ひろし

声と力に!!
行動力!!

県政レポート

発行：山崎ひろし事務所

〒510-8037 三重県四日市市垂坂町883-5
TEL 059-333-3206 FAX 059-333-3206

現在の役職

●総務地域連携交通常任委員会 委員 ●監査委員



三重県議会にて一般質問いたしました《令和6年9月25日》

右のQRコードから
令和6年定例会
(令和6年9月25日)
動画をご覧いただけます。

能登半島地震の被災地支援活動について

Q【質問】

能登半島地震についての被災状況はご承知の通りです。三重県としても今後このような事態に陥ることが懸念されます。あらためて当時は振り返り、能登半島地震発生直後、知事としてどのようにして行動を示されたのかお聞かせ願います。

A【答弁】

今回の地震の対応は、被災地に最大限の支援を行うことはもとより、県職員をはじめとする多くの人に災害対応の現場を経験してもらいたいという思いもありました。即決・即断が求められる災害対応の指揮官として、決断を行う際には、自分一人で誤った判断をしないよう職員に意見具申を求めて裁可をすること、これまでの災害対応の経験に基づき指示を出すことを心がけていました。また、指揮官が自ら先頭に立ち、現地に姿を見せて激励することや、現地に赴く職員を見送ることも、士気を高めるうえで大切だと考えています。

Q【質問】

三重県では石川県輪島市への支援として、2024年5月までに延べ6,573人の県・市職員を派遣しています。この支援活動とはどのような活動で、どのような気づきが得られたかを教えてください。

A【答弁】

避難所運営支援については、名簿の管理や物資の搬入・仕分け等に従事し、「断水でトイレが使用できなくなると衛生環境が悪化するため、早急に仮設トイレを設置する必要がある。」等の気づきが報告されました。被害認定調査については、外観目視調査や内部立入調査に従事し、「モバイル端末を利用して現場で写真や調査結果を入力できれば効率的に調査ができる」等の気づきが報告されました。公費解体については、申請受付や委託業務の発注などに従事し、「デジタル機器による申請手続きで、窓口が混雑する原因となったことから、操作手順書や操作を補助する職員の配置が必要」等の気づきが報告されました。

三重県での大規模災害発生時の対応について

Q【質問】

このような大災害はいつどのように発生するのかわからない状況において、災害対策にあたる知事の対応は重要であります。地震発生時、知事が県外に出張されていたり、知事が不在の場合が想定されますが、その際の対応についてはどのようになっていますか。

A【答弁】

大規模災害発生時の「初動対応レビュー」で知事不在時の災害対応について検討を行いました。知事不在時の災害対策本部の指揮については危機管理統括監が執ることとしています。知事が自ら行う「県民への呼びかけ」や、人員派遣や物資提供等の支援に係る「国への要請」についても、遠隔地から実施できる手法を検討するなど、様々な状況を想定し、訓練で対応を確認することで、知事不在時であっても、危機管理統括監を中心に、災害対応を迅速かつ的確に行うことができるよう、万全の備えに取り組んでいきます。

Q【質問】

災害発生時において、まず被災者や救護者が使用するなど速やか

な道路復旧や応急仮設住宅の設置の必要性が想定されます。現在、各団体や協会との協定や復旧への備えについての状況を教えてください。

A【答弁】

大規模地震発生時には救援・救急のため、早期に通行できることが重要であり、道路管理者として、「くしの歯作戦」を軸とした道路啓開や速やかな道路復旧が可能となるような体制整備に努めます。また、円滑な応急仮設住宅建設の備えとして、県では7つの団体と応急仮設住宅建設に関する協定を締結しており、提供可能戸数の向上を図るため、新たな団体との協定締結に向けて調整を進めています。あわせて、毎年、県や市町の職員を対象に応急仮設住宅建設のシミュレーション訓練を実施しています。

南海トラフ地震対策の強化について

Q【質問】

今後の発生が懸念される南海トラフ地震について、人や建物の被害想定はどのようになっていますか。能登半島地震をふまえ、方向性を見直しがあれば教えてください。

A【答弁】

理論上最大クラスの地震モデルで、県内での死者数を約5万3,000人、全壊もしくは焼失する家屋を約24万8,000棟と想定しています。「新たなリスクへの対応」「地域特性に着目した災害リスクの把握」「災害対応に必要な人員や活動スペースなどのリソースの定量化」の新たな3つの視点を盛り込み被害想定の見直しに取り組みます。

Q【質問】

南海トラフ地震対策を考えるうえで、地域での防災活動は欠くことができません。能登半島地震を教訓に三重県としてどのように強化を図っていくのか、お考えを教えてください。

A【答弁】

今後策定を予定している南海トラフ地震対策に特化した計画において、市町とともに取り組むべき事項として、自主防災組織の強化を盛り込んでいきたいと考えています。また、計画策定を待たずに、自主防災組織が災害に強いまちづくりに向けた取組を主体的に行っているよう、より実践的な研修を実施していきます。

報告

令和7年度ドリームオーシャンスタジアム事業に
予算を含めていただきました

熱中症対策用として、一塁側・三塁側ベンチに冷風機を設置するなど、安全で快適に利用できる環境の整備を行います。高校球児の熱戦が安全に繰り広げられますよう、応援していきたいと思います。

令和6年度 当初予算額

27,571千円

令和7年度 当初予算要求額

28,330千円

朝明川 河川堤防の竹林の伐採を行いました

令和6年度予算において、朝明川の河川整備として大矢知地域内の河川堤防内の竹林の伐採を行いました。伐採後に広く市民に有効活用を目的に事業を進めて参りましたが、伐採現場に多くの不法投棄を発見。今後は関係者に対して処理を求めています。



四日市西高校 テニスコートの整備が行われます

令和6年度予算において、四日市西高校のテニスコートの整備が行われます。今後は学生のスポーツ活動に役立てていただければと思います。



あがたが丘 事故防止のために横断歩道の整備を行いました

四日市市内 あがた地区にて事故防止のために横断歩道のボラードを設置及び交差点改良設備により、今後の市民の交通事故の防止につながることを祈念しております。



鹿化川 令和6年度堆積土砂及び伐木撤去工事が行われます

1974年7月25日集中豪雨からの鹿化川洪水から50年が経過しました。二度とあのような事態がないよう、肝に銘じて活動していきます。



四日市市文化会館 四日市にて防災セミナーを開催します

2025年1月19日(日)四日市市文化会館にて『能登半島地震・豪雨災害からの気づきセミナー』を開催します。三重県・四日市市から能登半島地震支援に携わった関係者をお招きして、防災や備えについて講演いただきます。お気軽にご参加をお願いします。

とき 10:00～11:00 場所 四日市市文化会館第三ホール

セミナープログラム 参加無料

第1部 能登半島地震の気づきと南海トラフ地震対策の強化
講師：三重県防災対策部

第2部 四日市市行政から市民への情報伝達
講師：四日市市危機管理課



① 浜岡原子力発電所視察
2024年4月12日(金)



② 監査委員任命式
2024年5月16日(木)



③ 三重四県連合
総合水防演習
2024年5月19日(日)



④ 租税教室(浜田小学校)
2024年5月21日(火)



⑤ 三重県防衛協力会視察
2024年6月5日(水)



⑥ 藤波朱莉選手
オリンピック壮行会
2024年6月23日(日)



⑦ 海星高校野球部激励式
2024年6月23日(日)



⑧ 愛知県議会对三重県議会
三重県勝利
2024年8月2日(金)



⑨ 四日市市カッターレース
2024年8月4日(日)



⑩ 立阪神社獅子保存会
獅子舞
2024年10月12日(土)



⑪ 沖縄県海軍壕公園
ビジターセンター視察
2024年11月5日(火)



⑫ 豊見城市
「カーシェアリング調査」
2024年11月5日(火)



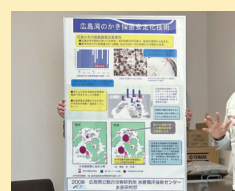
⑬ 沖縄県首里城視察
2024年11月6日(水)



⑭ 沖縄戦没者慰霊式
2024年11月6日(水)



⑮ 東京都港区
ベイサイドホテルアジュール竹芝
2024年11月8日(金)



⑯ 広島県立総合技術研究所
水産海洋技術センター
2024年11月10日(日)



⑰ 東広島市
牡蠣養殖現場視察
2024年11月10日(日)



⑱ 伊勢湾再生促進議員連盟
2024年11月11日(月)



⑲ 四日市市金場町
交差点改良要望
2024年11月14日(木)



⑳ まちかど音楽会(中部西)
ボランティア整備
2024年11月19日(火)

三重県議会での経歴

三重県議会議員 1 期

- 2019
- 常任委員会：・ 防災県土整備企業 常任委員会 委員
 - 特別委員会：・ 予算決算常任委員会 委員
・ 広聴広報会議 委員
 - 四日市港管理組合議会 議員

2020

- 常任委員会：・ 医療保健子ども福祉病院 常任委員会 委員
- 特別委員会：・ 差別解消を目指す条例検討 調査特別委員会 副委員長
・ 予算決算常任委員会 委員
・ 広聴広報会議 委員
- 四日市港管理組合議会 議員

2021

- 常任委員会：・ 防災県土整備企業 常任委員会 委員長
- 特別委員会：・ 差別解消を目指す条例検討 調査特別委員会 副委員長
・ 予算決算常任委員会 委員
・ 広聴広報会議 委員

2022

- 常任委員会：・ 環境生活農林水産 常任委員会 副委員長
- 特別委員会：・ 予算決算常任委員会 委員
・ 広聴広報会議 委員

三重県議会議員 2 期

- 2023
- 常任委員会：・ 環境生活農林水産 常任委員会 委員長
 - 特別委員会：・ 予算決算常任委員会 委員
 - 四日市港管理組合議会 議員



防災みえ.jp (<https://bosaimie.secure.force.com/>) にて災害状況がご覧になれます。

発行／山崎ひろし事務所 TEL・FAX 059-333-3206 mail h-yamazaki@yamafen.jp

お気軽にメール・FAXお待ちしております!

お知らせ

山崎博! 県政報告会は、ホームページ・案内チラシにて連絡報告させていただきます。

山崎ひろし 公式ホームページ
<https://yamazakihiroshi.jp>

